週間国際経済2019（14）　№182　　05/03～05/11　　金俊行（きむじゅねん）

05/03・米金利据え置き　FRB（米連邦準備理事会）　利上げ停止長期化も
・5G特許出願、中国が最大（34％）　自動運転など主導権狙う　＜１＞
・GAFA陰る成長　1-3月、増収鈍化　中核事業、互いに浸食も
フェイスブック、グーグル、アップルが小売りに　アマゾンは広告に
共通の課題はコスト上昇　プライバシー保護　不正コンテンツ監視
・ファーウェイ2位に浮上　1-3月のスマホ出荷シェア19％、前年同期比50％増
1位サムスン23％、3位アップル11.7％（前年同期比30％減）
・新興国危機に備え強化　日中韓・ASEAN　円も元も交換対象

05/04・米失業率49年ぶり低水準　4月就業者26万人増、予測上回る　雇用、景気下支え
・英地方選、与党大敗へ　EU残留派伸びる　メイ首相に辞任圧力
・フェイスブック、過激主義者排除　投稿選別と表現の自由、議論も

05/05・子ども人口38年連続減　14歳以下1530万人、少子化止まらず　＜２＞
・北朝鮮が「飛翔体」発射　飛距離最大200キロ　ロケット砲か

05/06・対中関税5月10日に25％に上げ　トランプ米大統領がツイッターで表明（5日）
・米欧企業2年半ぶり減益（1-3月）　自動車・ITが苦戦　中国勢は微増益

05/07・米、「中国、過去の合意後退」　知財・補助金で対立か
米産業界が猛反発　「国民・企業の負担理解を」　「たった5日目の通告で…」
NY株乱高下　日経平均、一時310円安　連休明け初取引　米中摩擦を警戒
・日朝会談「条件付けず」　安倍首相、米大統領と電話協議

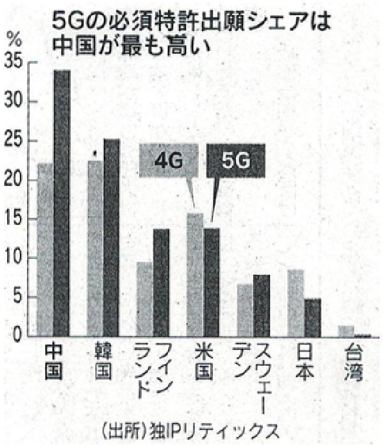
05/08・米、産業補助金に圧力　中国経済の要　あす協議、迫る期限　＜３＞
・米中経済に追い打ち　関税の応酬「チキンレース」　消費者の負担大きく　＜４＞
全体の46％雅掃除機や冷蔵庫など「機械・電気機器」　15％が家具
世界市場不安心理強く　日経平均一時370円安　NY株・上海株も下落
・トランプ氏支持率最高に　民間調べ46％　共和党支持者では91％

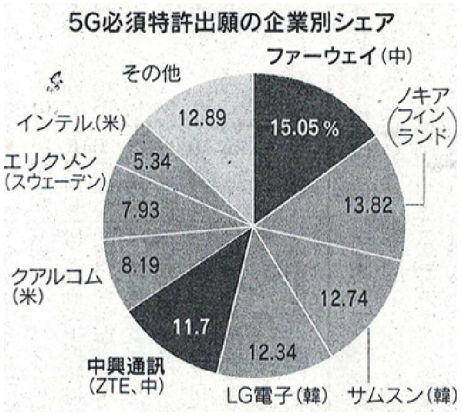
05/09・イラン、核合意履行を一部停止　濃縮ウランを制限量を超えて貯蔵する方針

05/10・米、対中関税25％に上げ　5700品目2000億ドル分　閣僚級協議は継続
中国「報復措置取る」　米、背再拡大も視野　歩み寄り難しく

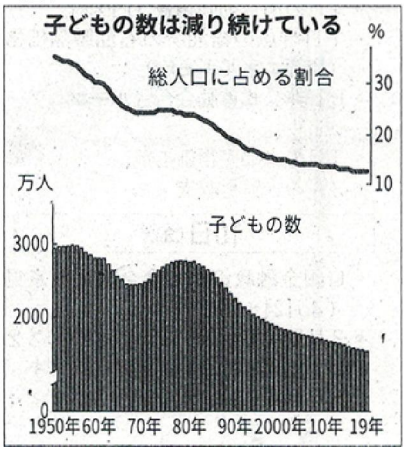
05/11・国の借金1103兆円で最大（3月末）　18年度末比15.5兆円増
・幼保無償化法が成立　施設整備追いつかず「待機児童ゼロ」実現遠く

＜1＞

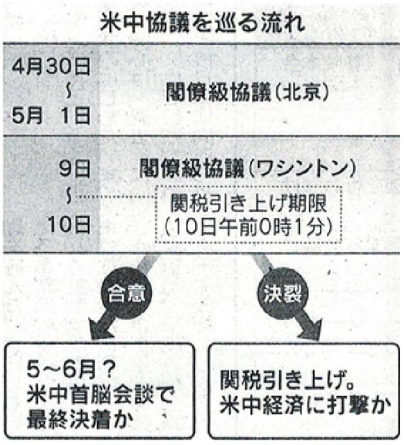

5Gの必須特許出願シェアは
中国が最も高い
%
35
30
25
20
15
10
5
0
4G
5G
中国
韓国
フィンランド
米国
スウェーデン
日本
台湾
(出所)独IPリティックス


5G必須特許出願の企業別シェア
ファーウェイ(中)
その他
ノキア(フィンランド)
インテル(米)
エリクソン(スウェーデン)
クアルコム(米)
中興通訊(ZTE、中)
LG電子(韓)
サムスン(韓)
15.05％
13.82
12.74
12.34
11.7
8.19
7.93
5.34
12.89

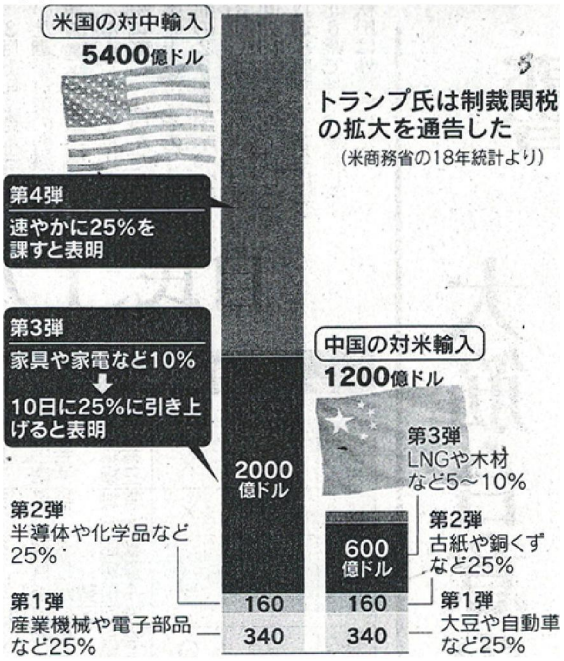
＜2＞


子どもの数は減り続けている
%
総人口に占める割合
30
20
10
万人
子どもの数
3000
2000
0
1950年
60年
70年
80年
90年
2000年
10年
19年

＜3＞


米中協議を巡る流れ
4月30日〜5月1日
閣僚級協議(北京)
9日〜10日
閣僚級協議(ワシントン)
関税引き上げ期限
(10日午前0時1分)
合意
決裂
5〜6月？
米中首脳会談で
最終決着か
関税引き上げ。
米中経済に打撃か

＜4＞


米国の対中輸入
5400億ドル
トランプ氏は制裁関税の拡大を通告した
(米商務省の18年統計より)
第4弾
速やかに25%を課すと表明
第3弾
家具や家電など10%
↓
10日に25%に引き上げると表明
2000億ドル
中国の対米輸入
1200億ドル
第3弾
LNGや木材など5〜10%
第2弾
古紙や銅くずなど25%
600億ドル
第2弾
半導体や化学品など25%
第1弾
産業機械や電子部品など25%
160
340
160
340
第1弾
大豆や自動車など25%